



**知心健**

<生徒の現状>・・・H29生徒アンケート，H29全国学力学習状況調査結果等から

- 学校に来ることが楽しいと感じている。(85%)
- 学校では，授業を分かりやすく教えてくれる。(94%)
- 授業では，課題に対して自ら考え，主体的に取り組んでいた(85%)
- 授業のノートには，目標とまとめを書いたと思う(99%)
- 明るく元気にあいさつをし，規律ある生活を送っている(94%)
- ▲基礎・基本の定着に改善は見られるものの，子どもによって学力の差が見られる。
- ▲身に付けた知識や技能を活用し，新しい課題を見いだすことが苦手である。
- ▲一日当たりの家庭学習の時間に課題が見られる。
- ▲日常的にインターネットやTVゲームに接している時間に課題が見られる。

Challenge  
Team Work  
Thinking  
Life

<確かな学力の育成のための「3本の柱」>・・・H30旭川市確かな学力育成プラン



## 授業改善

- 基礎基本の確実な定着の視点から
  - ・個に応じた指導(じっくり・丁寧に)と学び直し学習の徹底
  - ・授業における「見通す・振り返る」学習活動の確実な実施
  - ・各種テスト(定期・学力テスト，全国学テ，チャレンジテスト等)の分析と改善策の実施
  - ・認め，励ます評価の工夫
  - ・ICTの積極的な活用(楽しく・わかりやすく)
  - ・各教科における言語活動の充実(聞く，読む，書く，話す活動ー思考の言語化と表現力UPへ)
  - ・学力差のある児童生徒の実態に応じたアプローチの工夫(ユニバーサルデザイン型)
- 身につけた知識・技能の活用の視点から
  - ・課題解決・問題解決場面において，既習事項を用いて見通しをもたせる指導の工夫
  - ・学んだことや身に付けたことが将来どのように生きるのかというキャリア教育の推進
- アクティブラーニングの視点から
  - ・交流や発表を取り入れ，「主体的・対話的で，深い学び」の視点に立った教育活動の推進
  - ・「Challenge」を基盤とした「TeamWork Thinking Life」の取組の推進
- 校内外の研修・公開授業研への積極的な参加
  - ・教務だより「学問のすすめ」を活用した研修の推進
  - ・研修部を中心に，教師のニーズに応じた校内研修の推進
  - ・市教研への参加だけでなく，校外での研修への積極的な参加(授業力向上研修等)

チーム春光台中学校

家庭・地域との連携

### 落ち着いた学習環境づくり

- 信頼感・安心感の高い学級経営
  - ・小中の連携を図り，9年間を見通した学習・生活規律の策定
  - ・「特別な教科 道徳」の授業の活用  
(C主として集団や社会との関わりに関すること の場面)
  - ・生徒指導の機能を活かした授業の充実
- 学習効果を高める教室環境づくり
  - ・「学習の心得」を活用し，学びに向かう学習集団の形成
  - ・学習意欲を高める掲示物の工夫

### 望ましい習慣づくり

- 「学び方」を身に付けさせる指導の充実
  - ・課題を見つけ，解決するための「学び方」(課題解決活動，ノートの取り方，等)
- 家庭学習の充実
  - ・「学習の手引き」を活用した家庭学習の習慣化
  - ・家庭学習を推進する取組の充実
  - ・「家庭学習のすすめ」(保護者)の発行
  - ・メディアとの接触時間の設定

## 家庭・地域との連携支援

- 学習習慣・生活習慣の定着と協力依頼(「学習の手引き」，「家庭学習のすすめ」)
- 学校からの積極的な情報発信(学校だより，学年通信，学級通信，各分掌発信，ホームページ等)
- コミュニティー・スクール導入のための準備  
(CS導入のねらいの説明，学校運営協議会の設置，スケジュールの策定，目標の共有化等)